

クラエモン

蔵衛門クラウド 電子納品ガイド



対象製品



KP09-DG / KP09-DGLTE



KP10-NV / KP10-NVLTE



蔵衛門クラウドApp

目次

本ガイドでは、『葦衛門Pad DX』の電子納品に関する操作方法についてご案内します。

01 工事を作成する

[『葦衛門クラウド』で工事を作成する](#)03～04

02 工事情報を登録する

[『葦衛門御用達DX』で工事情報を登録する①～③](#)05～07

[『葦衛門御用達DX』で写真整理ツールを作成する①～②](#)08～09

03 黒板を登録する

[『葦衛門一括黒板』から黒板を作成する①～④](#)10～13

04 写真を撮影する

[電子納品対応の黒板で撮影する①～②](#)14～15

05 台帳を作成する

[電子納品対応の台帳を作成する①～③](#)16～17

[電子納品データを出力する①～④](#)18～21

06 よくある質問

[よくある質問と回答](#)22

ご案内

[操作方法が分からないときは](#)23

『葦衛門クラウド』で工事を作成する①

『葦衛門クラウド』で電子納品を行う手順を説明します。
 まずはじめに『葦衛門クラウド』から電子納品対応の工事を作成してください。

1 パソコンから『[葦衛門クラウド](https://kuraemon.net/kcloud/)』に
 ログインします。

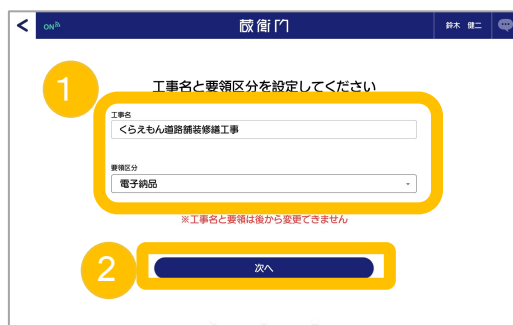
<https://kuraemon.net/kcloud/>



2 【+】をクリックして新規工事を作成します。



3 工事名と要領区分「電子納品」(①)を
 選択して【次へ(②)】をクリックします。



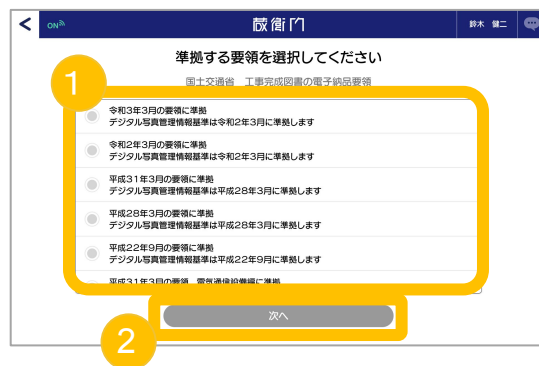
4 該当する「要領(①)」を選択して
 【次へ(②)】をタップします。



『葺衛門クラウド』で工事を作成する②

『葺衛門クラウド』で電子納品を行う手順を説明します。

5 「準拠する要領(①)」を選択して【次へ(②)】をタップします。



6 「大分類(①)」を選択して【次へ(②)】をタップします。



7 入力内容に不備がないか確認して【OK】を選択してください。

※工事要領・情報の入力内容については仕様書の内容を参照するか、発注者にご確認ください。



8 工事一覧に、電子納品に対応した工事が作成されました

【カメラ】から撮影できるほか、【黒板】から工事写真情報を付与した黒板を作成することができます。



『葺衛門御用達DX』で工事情報を登録する①

電子納品対応の工事を作成したので、次は『葺衛門御用達DX』より工事情報を登録します。

1 工事作成後は「アプリマーケット」ボタンをクリックします。



2 『葺衛門御用達DX』の【ダウンロード】ボタンをクリックしてインストールします。



3 インストール後、デスクトップから『葺衛門御用達DX』を起動します。



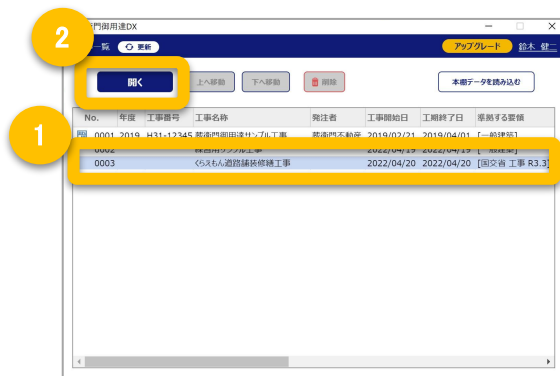
4 『葺衛門御用達DX』起動後、『葺衛門クラウド』のアカウントでログインしてください。



『蔵衛門御用達DX』で工事情報を登録する②

電子納品対応の工事を作成したので、次は『蔵衛門御用達DX』より工事情報を登録します。

- 5** 「工事一覧」に、先ほど作成した工事が表示されます。
その工事を選択(①)して【開く(②)】をクリックします。



- 6** 写真を1枚も撮影していない場合、「写真がありません。蔵衛門Pad DXで撮影してください」と表示されます。
【本棚を開く】をクリックしてください。

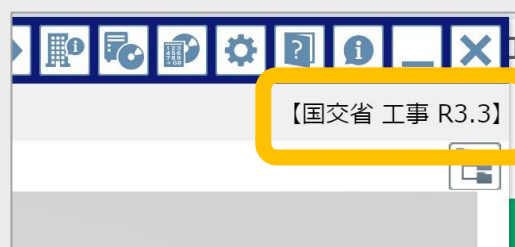


- 7** 電子納品に対応した工事の本棚が新たに作成されました。
本棚の部分を【右クリック】します。



電子納品の要領を確認

『蔵衛門御用達DX』の本棚の【閉じるボタン(×)】の下部に、現在作成している台帳の「要領」が表示されます。



『蔵衛門御用達DX』で工事情報を登録する③

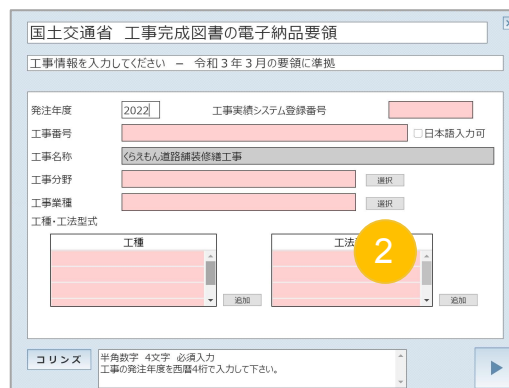
電子納品対応の工事を作成したら、続いて『蔵衛門御用達DX』より工事情報を登録します。

- 8 「新しい本棚の操作」が開きますので
【工事情報(①)】をクリック後
【工事情報...】を選択してください。



- 9 工事の詳細が表示されますので
【▶】をクリックしてください。
案内にしたがって工事情報を入力します。

※工事情報の入力内容については
仕様書の内容を参照するか、発注者にご確認ください。



『葺衛門御用達DX』で写真整理ツールを作成する①

『葺衛門御用達DX』の写真整理ツールを活用することで、電子納品対応の黒板を作成を効率化させることができます。

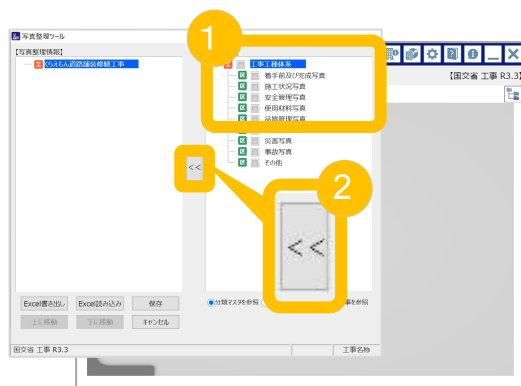
1 本棚を表示すると、写真整理ツールが起動しますので【編集】をクリックします。



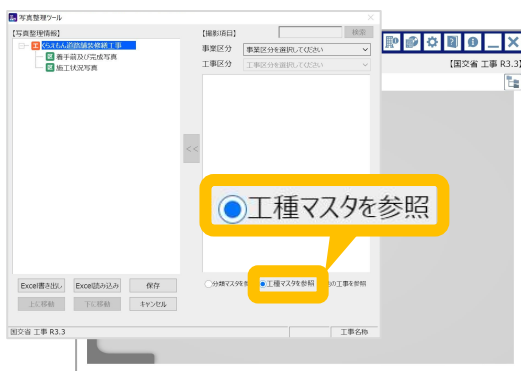
2 工事の分類を登録します。
【分類マスタを参照】を選択してください。



3 登録したい分類にチェックを入れ①、
【<<②】をクリックします。
【写真整理情報】に分類が取り込まれます。



4 続いて、工事の工種を登録します。
【工種マスタを参照】をクリックします。



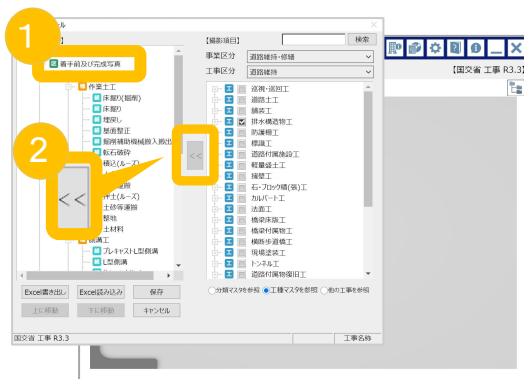
『葺衛門御用達DX』で写真整理ツールを作成する②

葺衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を説明します。

- 5** 事業区分と工事区分を選択します(①)。項目左側にある【+】をクリックすると、種別や細別が表示されます(②)。必要な項目にチェックを入れます。



- 6** 写真区分に工種を追加します。工種を追加する写真区分をクリックし(①)、【<<<(②)】をクリックすると、【写真整理情報】に工種が取り込まれます。



- 7** すべての情報を設定したら【保存】ボタンをクリックします。



『葦衛門一括黒板』から黒板を作成する①

『葦衛門一括黒板』を活用することで、複数の黒板を容易に作成することができます。
先ほど作成した工事情報をもとに、黒板を作成する方法を説明します。

1 パソコンから『[葦衛門クラウド](https://kuraemon.net/kcloud/)』にログインして【アプリマーケット】をクリックします。

<https://kuraemon.net/kcloud/>



2 『葦衛門一括黒板』の【ダウンロード】をクリックしてインストールします。



3 インストール後、デスクトップから『葦衛門一括黒板』を起動します。



4 『葦衛門クラウド』で登録したメールアドレスとパスワードを入力して、【ログイン】をクリックします。



『蔵衛門一括黒板』から黒板を作成する③

『蔵衛門一括黒板』を活用することで、複数の黒板を容易に作成することができます。
先ほど作成した工事情報をもとに、黒板を作成する方法を説明します。

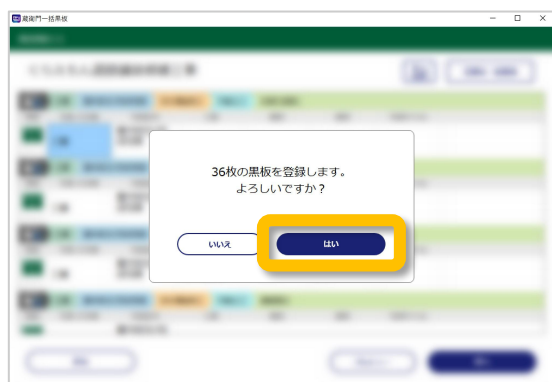
5 撮影する写真情報にチェックを入れ(①)、
【次へ(②)】をクリックします。



6 写真整理情報が自動で入力されます。
確認後、【次へ】をクリックします。



7 登録する黒板の枚数が表示されます。
よろしければ【はい】をクリックします。



8 黒板が登録されました。
登録された黒板を確認するため
【今すぐ黒板を確認する】をクリックします。



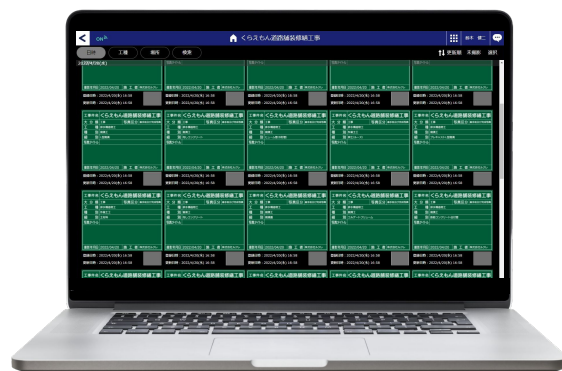
『葎衛門一括黒板』から黒板を作成する④

『葎衛門一括黒板』を活用することで、複数の黒板を容易に作成することができます。
先ほど作成した工事情報をもとに、黒板を作成する方法を説明します。

9 『葎衛門クラウド』の工事一覧から【黒板】をクリックします。



10 『葎衛門一括黒板』で作成した黒板がすべて取り込まれました。



● Excelから、らくらく一括登録

● 『葎衛門一括黒板』の工事情報入力画面は、Excelと連携しています。
● Excelで工種や工事場所などの情報をあらかじめ入力しておけば、
● コピー＆ペーストで簡単に入力することができます。

1	工事場所	記号	形状	主筋	HOOP
2	3階	C1	1100x1100	36-D32	□-D13@10
3	3階	C2	1100x1100	36-D32	□-D13@10
4	3階	C3	1100x1100	28-D32	□-D13@10
5	3階	C4	1100x1100	28-D32	□-D13@10
6	3階	C5	900x900	20-D32	□-D13@10
7	3階	C6	1000x1100	24-D32	□-D13@10
8	4階	C1	1100x1100	36-D32	□-D13@10
9	4階	C2	1100x1100	36-D32	□-D13@10
10	4階	C3	1100x1100	28-D32	□-D13@10
11	4階	C4	1100x1100	28-D32	□-D13@10
12	4階	C5	900x900	20-D32	□-D13@10
13	4階	C6	1000x1100	24-D32	□-D13@10



工事場所	記号	形状	主筋	HOOP	備考	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除
未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	未入力	登録	削除

電子納品対応の黒板で撮影する①

電子納品対応の黒板で写真を撮影します。

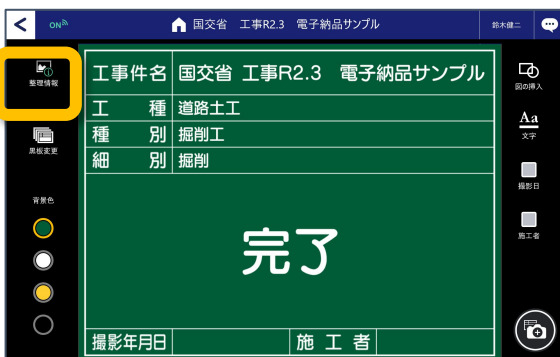
- 1 『蔵衛門PadDX(蔵衛門クラウドApp)』の「工事一覧」から撮影したい工事を示させ、「黒板」をタップします。



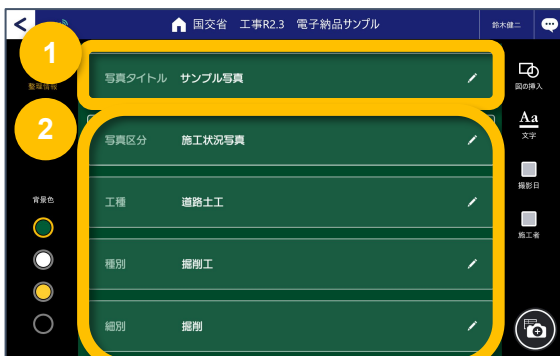
- 2 撮影で使用する黒板をタップします。



- 3 備考欄をタップすると、文字を入力できます。ここでは備考欄に完了と入力しました。「整理情報」をタップすると、黒板情報から整理情報に表示を切り替えることができます。



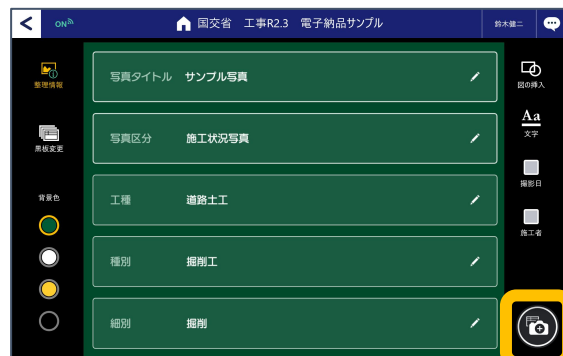
- 4 「整理情報」では、「写真タイトル」をタップすると①、文字入力ができます。「写真区分」や「工種」をタップすると②、写真情報を変更できます。



電子納品対応の黒板で撮影する②

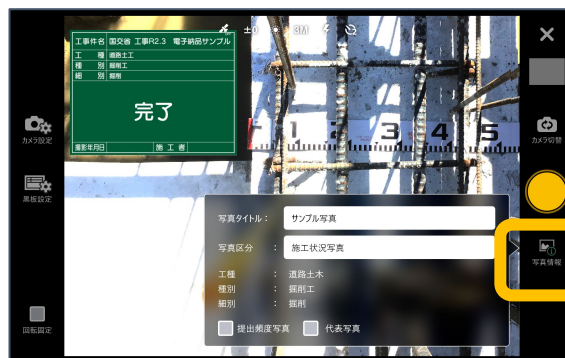
電子納品対応の黒板で写真を撮影します。

- 5 黒板情報と写真情報の入力が終わったら、黒板編集画面の【カメラ】をタップします。



- 6 撮影画面が表示されます。この状態から写真情報を確認するには、【写真情報】をタップします。

※写真撮影アシストのオンが必要です。



- 7 右手中央にある【カメラ】ボタンで撮影、【保存】ボタンで写真を保存します。撮影した写真は、右上の写真アイコンで確認することができます。



電子納品撮影アシスト機能について

- メニューにある【ユーザー設定】より、写真整理情報の設定ができます。
- 「写真撮影アシスト」をオンにすると、黒板付き写真撮影の際「写真情報」が表示されます。
- 「黒板と写真撮影情報をリンク」をオンにすると、写真整理情報を変更した際、黒板情報も連動して変更できるようになります。



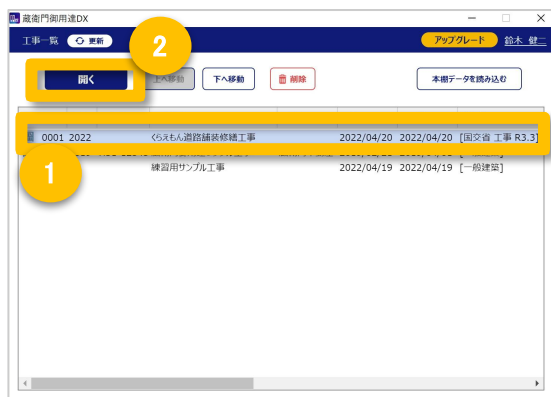
電子納品対応の台帳を作成する①

電子納品対応の黒板で台帳を作成する方法を説明します。

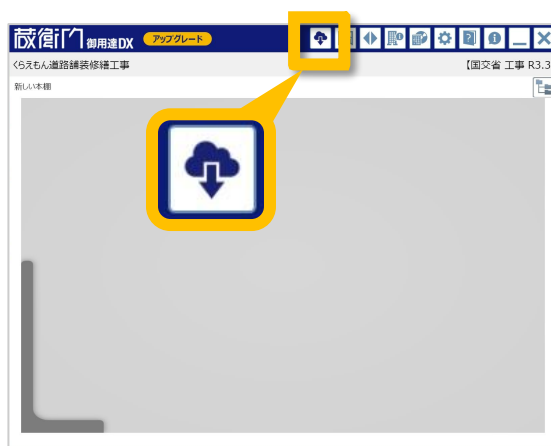
1 パソコンのデスクトップから『蔵衛門御用達DX』を起動します。



2 工事一覧にて、先ほど撮影した電子納品対応の工事を選んで【開く】をクリックします。



3 【クラウドから写真取り込み】をクリックして撮影した写真を取り込みます。



4 写真を仕分ける方法を選択します。工事場所や測点など黒板に記入した内容で写真を仕分けたいときは【黒板の項目ごと】、黒板に付与した写真整理情報で仕分けたい時は【写真整理情報】を選択します(①)。

選択後【次へ】をクリックします(②)。



電子納品対応の台帳を作成する②

電子納品対応の黒板で台帳を作成する方法を説明します。

- 5** 写真の仕分け内容が表示されます。
第二項目名より細かく仕分けたい場合は【もっと細かく】をクリックします。

※この仕分けで問題なければ【次へ】をクリックしてください。

- 6** 『葎衛門御用達DX』に取り込まれる写真と作成される本棚・台帳・BOX・アルバムがより細かくなりました。

仕分けられる内容を確認して【次へ】をクリックします。

- 7** クラウドを経由して写真を取り込みます。
取り込み完了後、【はい】をクリックします。

- 8** 先ほど撮影した写真が項目ごとに仕分けられ本棚に保存されました。

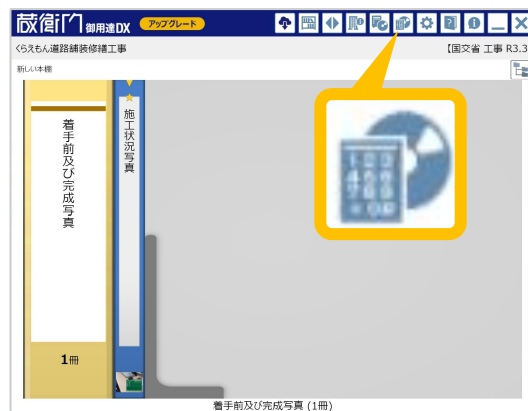


電子納品データを出力する①

ここからは、電子納品データ出力の操作手順についてご案内します。

- 1** 『葺衛門御用達』を起動し、
電子納品工事を表示します。

本棚ウィンドウ右上【電子納品データ出力】ボタンをクリックします。



- 2** 電子納品データ出力を行なう
対象のアルバムにチェックを入れて
【次へ】をクリックします。

※同じ工事番号と電子納品要領案が設定されている他の工事がある場合、その工事に含まれるアルバムも選択できます。



出力オプションを指定して、【次へ】をクリックします。
各設定項目の詳細は、下記をご確認ください。
※営繕工事は出力オプション設定画面がありません。

設定項目	説明
開始メディア番号	工事写真を含む電子納品データが複数の媒体に分かれる場合、工事写真を保存する媒体の番号を指定します。 オンライン電子納品の場合はチェックを入れてください。
ファイル日本語名	写真、参考図の日本語名をHOTO.XMLに出力するか指定します。 指定した場合は、アルバムに保存されているオリジナルのファイル名を出力します。
スタイルシートの出力	指定した場合は、PHOTO.XMLをブラウザで確認しやすくするためのスタイルシートを出力します。
画像ファイルの出力有無	指定した場合は、出力先に写真と参考図をコピーしません。 最終的な納品データを作成する前にXMLファイルのみ作成して確認したい場合に指定します。
他の電子納品ソフトに連携	出力した納品データを他の電子納品ソフトに連携します。 連携可能なバージョンにつきましては、該当ソフト各社へご確認をお願いいたします。

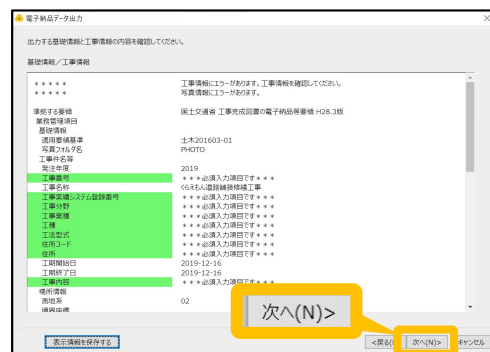
電子納品データを出力する②

ここからは、電子納品データ出力の操作手順についてご案内します。

3 出力する電子納品データの内容を確認する画面が表示されます。

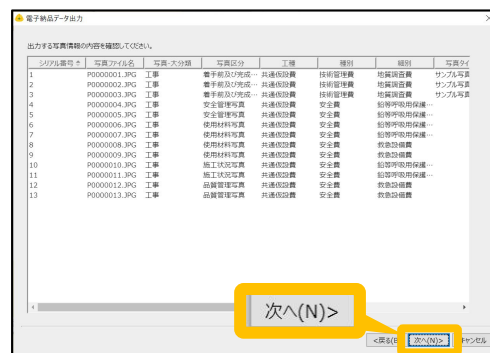
内容を確認して【次へ】をクリックします。

※登録した工事情報・工事写真情報に不備がある場合、エラー情報が表示されます。出力に問題がある場合はキャンセルをしてから修正してください。



4 出力する写真情報の内容を確認する画面が表示されます。

内容を確認して【次へ】をクリックします。



5 【参照】ボタンをクリックして、出力先のフォルダを選択します(①)。【次へ(②)】をクリックします。

※必ず空のフォルダを指定してください。

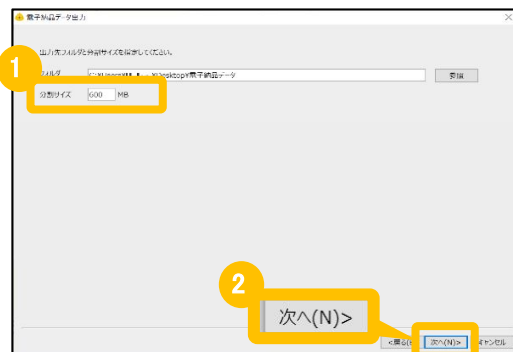


電子納品データを出力する③

ここからは、電子納品データ出力の操作手順についてご案内します。

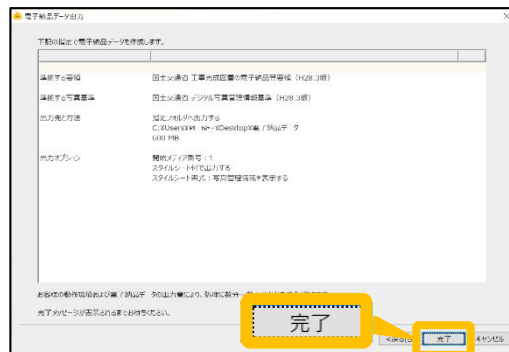
6 電子納品データを格納する電子媒体の容量に合わせて分割サイズを入力し(①)、【次へ】をクリックします(②)。

※CD-Rは600MB,DVD-Rは4,000MBを目安に設定してください。



7 電子納品データの出力内容を確認する画面が表示されます。

内容を確認して【完了】を選択します。

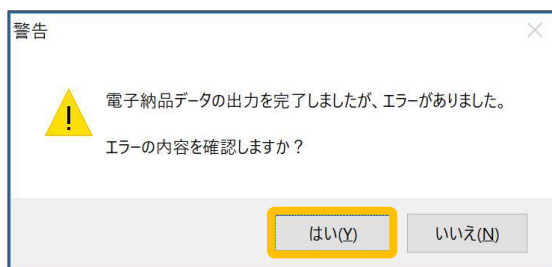


8 電子納品データの出力を完了すると、完了メッセージが表示されるので、【OK】をクリックします。



9 エラーがある場合は、メッセージが表示されます。

【はい】をクリックすると、エラーの内容がテキストファイルとして表示されます。



電子納品データを出力する④

ここからは、電子納品データ出力の操作手順についてご案内します。

10 指定したフォルダに、電子納品データと信憑性チェック結果のCSVファイルが出力されます。



電子納品要領案が【国交省 営繕】の場合は、工事件名と同じ名前のフォルダ、電子納品要領案が【国交省 営繕以外】の場合は【DISK1】フォルダが作成されます。

各工事の要領案に従い、出力された電子納品データをCD-R、DVD-Rなどの電子媒体に書き込んで、電子納品成果物を作成します。

※蔵衛門御用達には、電子納品データをCD-R、DVD-Rなどの電子媒体に書き込むための「ライティング機能」がございません。別途、ライティングソフトをご用意ください。

信憑性チェック結果のCSVファイルとは？

- 信憑性チェック結果のCSVファイルは、『蔵衛門Pad DX』をはじめとする電子小黒板アプリで撮影された写真について、撮影後に不適切な修正が加えられていないか確認した結果が書き出されたファイルです。
- 電子納品データ提出前のセルフチェックや、発注者へ写真の信憑性を保証するための証明書としてご活用いただけます。

よくある質問と回答

よくある質問と回答の一覧です。

Q 工事写真情報に何を入力したらいいかわかりません。

A 入力する項目は工事によって異なります。ご不明な場合は、発注者にご確認いただくか、工事の仕様書などをご確認ください。

Q 電子納品データ出力時、エラーが表示されますが、このまま出力することはできますか？

A 電子納品データ出力時にエラーが表示されても、出力することは可能です。

Q 写真の信憑性チェック結果を出力できますか？

A 『蔵衛門御用達DX』では、電子納品データ出力時に写真の信憑性チェック結果をCSVファイルで出力できます。電子納品データ出力の操作手順は、P.18 電子納品データを出力する をご確認ください。

Q 写真の解像度が高すぎてエラーが出ました。解像度を下げることができますか？

A 写真の解像度を撮影後に変更すると、「写真の加工・改ざん」とみなされてしまうため、蔵衛門御用達ではできません。基準値以上の解像度の写真を提出する場合は、発注者にご確認ください。

Q デジカメで撮影した写真も電子納品データとして出力できますか？

A 『蔵衛門御用達DX』では、デジカメで撮影した写真も電子納品データとして出力することができます。

操作方法が分からないときは

『蔵衛門クラウド(蔵衛門Pad DX、蔵衛門クラウドApp)』に関するご相談・ご質問については、下記へお問い合わせください。

蔵衛門DX相談窓口

ホームページ	https://www.kuraemon.com/
サポートページ	https://www.kuraemon.com/support
よくある質問	https://www.kuraemon.com/faq/support/cloud/
所在地	〒107-0061 東京都港区北青山1-2-3 青山ビル3F 株式会社ルクレ くらえもん☆オンライン